

令和6年2月

医療関係者各位

製造販売元 株式会社 陽 進 堂  
販 売 元 共創未来ファーマ株式会社

## 「使用上の注意」改訂のお知らせ

### 活性型ビタミンD<sub>3</sub>製剤 カルシトリオールカプセル0.25 $\mu$ g「YD」 カルシトリオールカプセル0.5 $\mu$ g「YD」 (カルシトリオールカプセル)

今般、自主改訂により下記の通り使用上の注意事項を変更致しましたので、お知らせ申し上げます。  
(下線部分が変更箇所です。)

ご使用に際しましては、下記改訂内容をご参照賜りますようお願い申し上げます。

#### 記

#### 〈改訂内容〉

| 改訂後  |   |   | 改訂前（部：削除）  |                        |                         |
|--|---|---|--|------------------------|-------------------------|
| 10. 相互作用   |   |   | 10. 相互作用   |                        |                         |
| 10.2 併用注意（併用に注意すること）   |   |   | 10.2 併用注意（併用に注意すること）                               |                        |                         |
| 薬剤名等   | 臨床症状・措置方法   | 機序・危険因子   | 薬剤名等   | 臨床症状・措置方法              | 機序・危険因子                 |
| ビタミン D 及びその誘導体<br>アルファカルシドール 等<br>[8.1、8.2 参照]               | 高カルシウム血症があらわれるおそれがある。                             | 作用が相互に増強される。  | ビタミン D 及びその誘導体<br>アルファカルシドール 等<br>[8.1、8.2 参照]     | 高カルシウム血症があらわれるおそれがある。  | 作用が相互に増強される。            |
| PTH 製剤<br>テリパラチド 等<br>PTHrP 製剤<br>アバロパラチド酢酸塩<br>[8.1、8.2 参照] |   | 相加作用による。  | PTH 製剤<br>テリパラチド<br>[8.1、8.2 参照]                   |                        | 相加作用による。                |
| カルシウム製剤<br>乳酸カルシウム水和物<br>炭酸カルシウム 等<br>[8.1、8.2 参照]           |   | 本剤は腸管でのカルシウムの吸収を促進させる。                              | カルシウム製剤<br>乳酸カルシウム水和物<br>炭酸カルシウム 等<br>[8.1、8.2 参照] |                        | 本剤は腸管でのカルシウムの吸収を促進させる。  |
| マグネシウムを含有する製剤<br>酸化マグネシウム<br>炭酸マグネシウム 等<br>[9.2.1 参照]        | 高マグネシウム血症があらわれるおそれがある。                            | 他のビタミン D 誘導体と同様に腸管でのマグネシウムの吸収を促進させると考えられる。          | マグネシウム含有製剤<br>酸化マグネシウム<br>炭酸マグネシウム 等<br>[9.2.1 参照] | 高マグネシウム血症があらわれるおそれがある。 | 本剤は腸管でのマグネシウムの吸収を促進させる。 |
|  | ミルク・アルカリ症候群（高カルシウム血症、高窒素血症、アルカローシス等）があらわれるおそれがある。 | 血中マグネシウムの増加により代謝性アルカローシスが持続するため、尿細管でのカルシウム再吸収が増加する。 | ジギタリス<br>[8.1、8.2 参照]                              | 省略                     |                         |
| ジギタリス<br>[8.1、8.2 参照]  | 変更なし  |   |  |                        |                         |

—医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。—

〈改訂理由〉

・「併用注意」への追記

本剤と PTHrP 製剤との併用及び本剤とマグネシウム含有製剤との併用に関して、先発製剤において新たに記載が行われたため、同様に改訂して注意喚起することといたしました。

- DSU No.324(2024 年 3 月発行)掲載予定
- 最新の電子添文につきましては、以下ホームページをご参照ください。  
共創未来ファーマホームページの医療関係者様向けサイト(<http://www.kyosomirai-p.co.jp/>)  
医薬品医療機器総合機構のホームページ(<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>)
- 専用アプリ「添文ナビ」を用いて GS1 バーコードを読み取ることで、電子添文を確認頂くこともできます。

カルシトリオールカプセル「YD」のGS1バーコード



【お問い合わせ先】 共創未来ファーマ株式会社 お客様相談室  
〒155-8655 東京都世田谷区代沢 5-2-1  
TEL 050-3383-3846